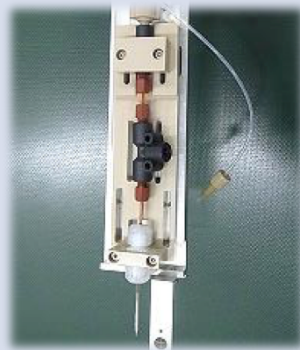
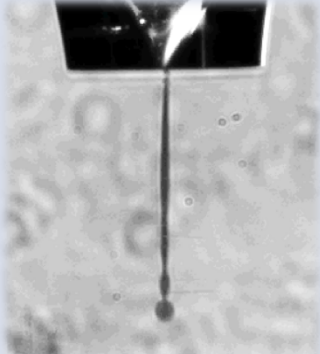


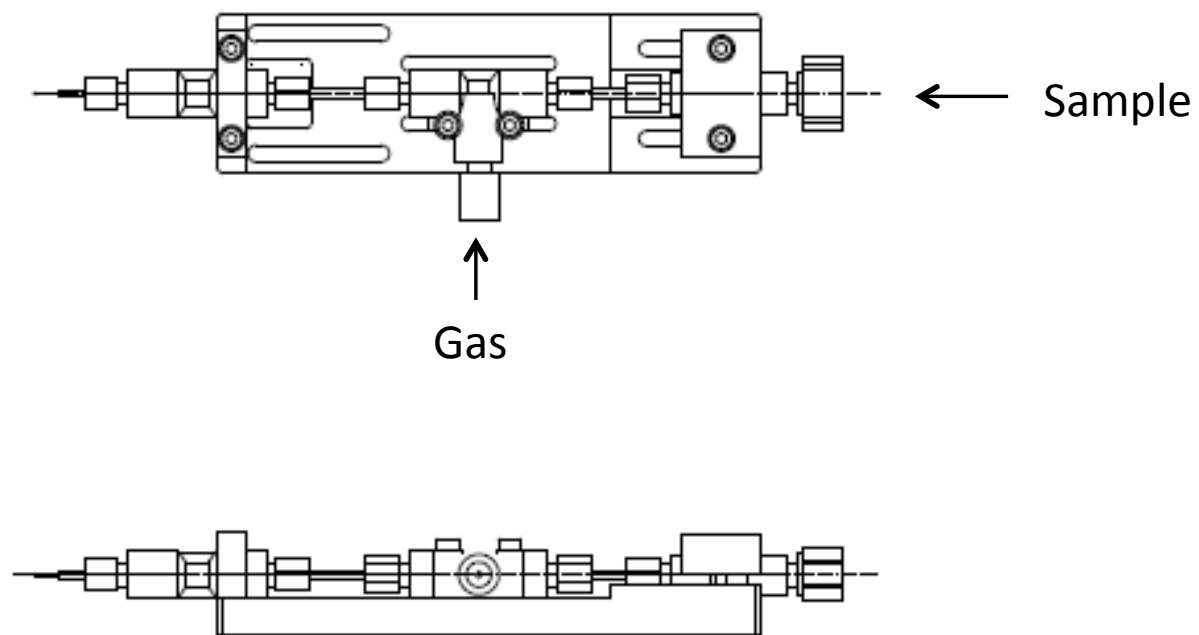
1. インジェクタの種類

	呼称	概要	全体図	先端図
①	液体ジェット	- ガラスチューブ $\Phi 50, 75, 100, 125, 150 \mu\text{m}$～ - ガスフォーカス - 最小液径$15\mu\text{m}$程度 - 流量:$0.2\text{mL}/\text{min.}$程度 - HPLCポンプ*使用		
②	高粘度媒体	- ガラスノズル - ガスガイド吸引機 - HPLCポンプ*使用 - チラーによる温度制御 - サンプル量:$50\mu\text{L} / 200\mu\text{L}$		
③	液滴	- マイクロジェット社製 - 引き打ち液径 約$30\mu\text{m}$ - 最低サンプル量:$20\mu\text{L}$(押し打ち時) ** 液滴の観測には、フラッシュランプもしくはナノ秒レーザーによるストロボ撮影が必要です。		

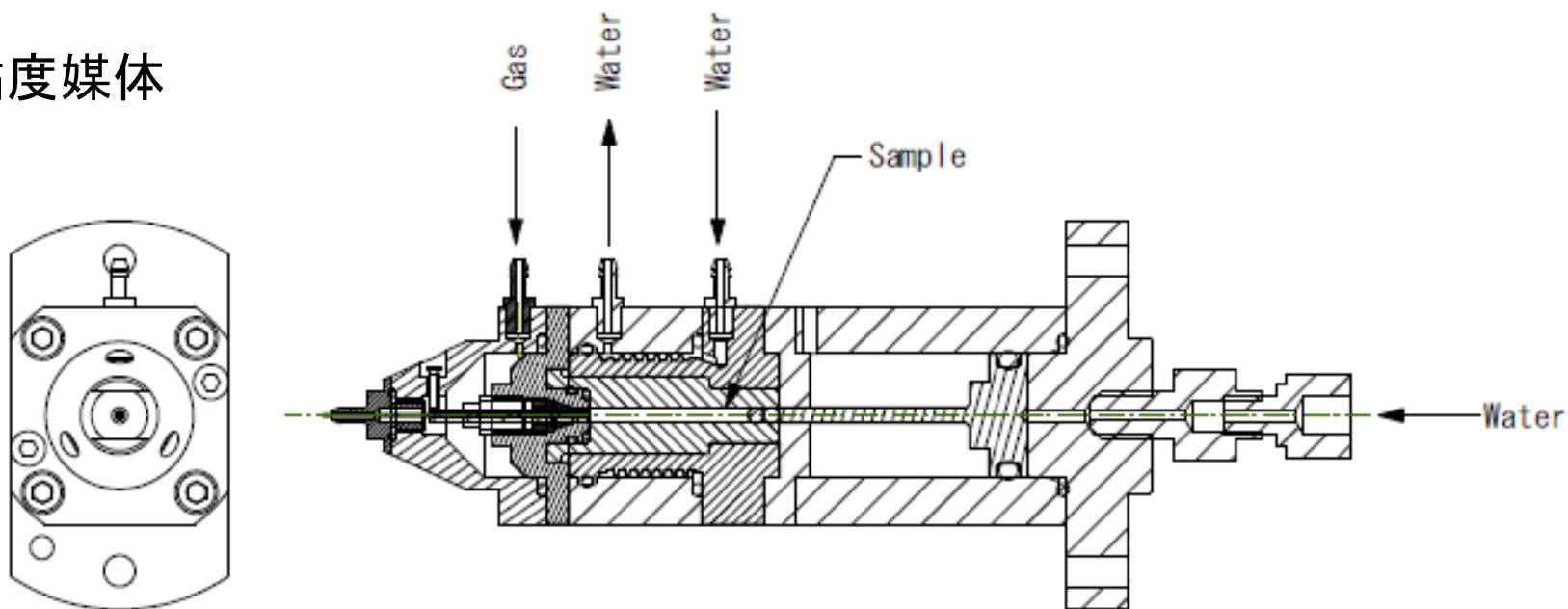
* LC-20AD(島津製作所)、共用装置のため、ポンプに試料や溶媒を直接流すことはできません。

2. インジェクタの形状

①液体ジェット



②高粘度媒体



③液滴

